

その研究に革新と確信を ハイパースペクトルカメラ



- 画像の1画素ごとに分光情報を取得
【例】122.8万画素を約6秒で取得（NH-8）
- 顕微鏡接続での計測も可能
- 一貫した国内生産/迅速なサポート

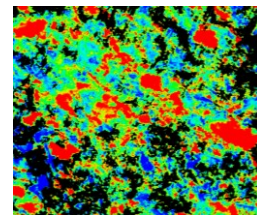
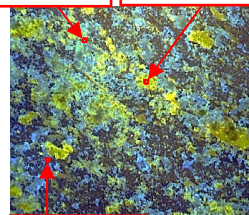
【光応答の局在・偏在を可視化】

メカノクロミック発光性有機色素の評価

デジカメ画像

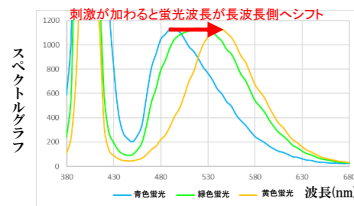
解析画像

青色蛍光グラフ取得箇所 黄色蛍光グラフ取得箇所



大
小
蛍光波長の変化量

顕微鏡倍率：×50



メカノクロミック発光材料とは圧迫や摩擦などの機械的な刺激を加えると発光（蛍光や燐光）色に変化する材料である。
ハイパースペクトルカメラを用いることで、1画素ごとの蛍光波長の変化量を定量的に評価し、材料に加えられた応力の差を可視化している。

横浜国立大学 工学研究院 機能の創生部門 伊藤 傑 先生 ご提供事例

論文実績 240 件以上

企業ブースにてデモ実施中!!

論文実績



蛍光・発光事例



材料分析事例



お問い合わせ先

エバ・ジャパン株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2丁目16-4
品川グランドセントラルタワー9F

電話：03-6433-1517 メール：info@ebajapan.jp

HP: <http://www.ebajapan.jp/>